

絵葉書に見る

関東大震災100周年記念特別展

関東大震災と江戸鯰絵の世界

1923年9月1日に起きた関東大震災は、南関東を中心に大きな被害をもたらしました。死者・行方不明者は推定10万5千人で、明治以降の日本の地震災害では最大規模とされています。

三条市在住の田辺修一郎氏の関東大震災関係の絵葉書コレクションは全国有数の規模です。

震災から100年に合わせ、大きな地震災害の被災地でもある当地でも、同氏の資料をお借りして過去に思いをめぐらせたいと思います。

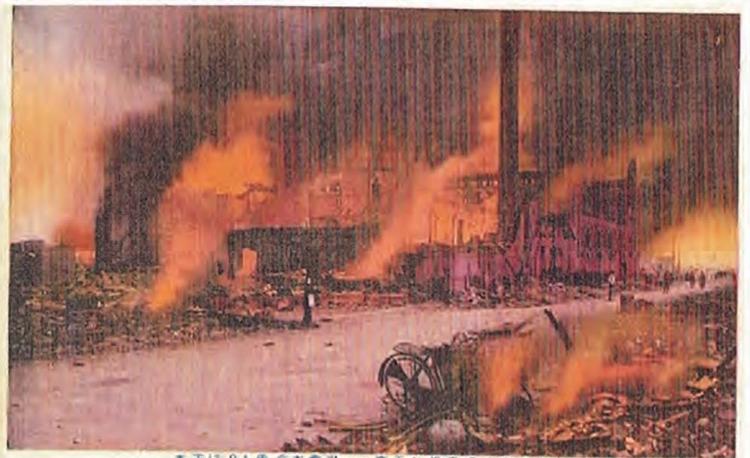
あわせて、江戸時代の非科学的な地震とナマズの関係を結びつけた錦絵の災害情報「鯰絵の世界」からも学べるものがあるはずです。

2023年
9月1日(金)～22日(金)

入場無料

新潟大学駅南キャンパスときめいと

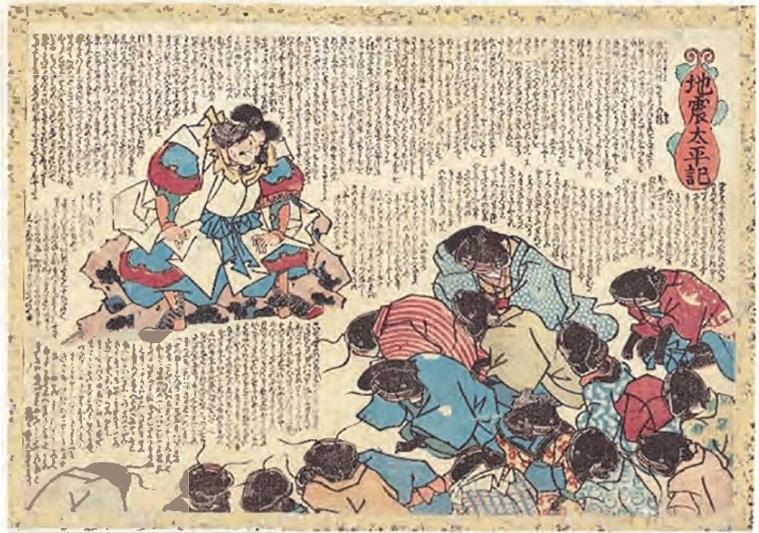
新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラーク 1・2階
毎週月曜日休館、火～土曜日は 8:30～19:00、日曜日は 8:30～17:00



大正12年9月1日 関東大震災 本町北側多量焼損状況



阪神大震災で倒壊した阪神ビル (阪神大震災)



鯰絵
(『江戸大地震 かへもんく』より)

お問い合わせ

新潟大学災害・復興科学研究所事務局

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

TEL.025-262-7051 (代)

E-mail nhdr_office@gs.niigata-u.ac.jp

https://www.nhdr.niigata-u.ac.jp

主催：新潟大学災害・復興科学研究所

協力：新潟市潟東歴史民族資料館

【入場される皆様へ】

入室の際、拡大防止のため、以下のことについてご協力をお願いします。

- 入口に消毒用アルコールを用意してありますので、手指の消毒をお願いします
- 室内ではマスクの着用(任意)をお願いします
- 室内では間隔を空け、咳エチケットなどの一般的な感染症対策をお願いします。
- 咳・発熱などの症状がある方、体調に不安のある方、新型コロナウイルス感染者や感染の疑いが高い方に濃厚接触のあった方はご入室をご遠慮くださいますようお願いいたします。



新潟大学駅南キャンパスときめいと

新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラーク1・2階

毎週月曜日休館、
火～土曜日は8:30～21:00、日曜日は8:30～17:00

当施設に専用・提携駐車場はございません。公共交通機関または近隣の有料駐車場をご利用ください。